

Unsaturated Chondro-Disaccharide: Δ Di-6S

(不飽和コンドロ二糖 : Δ Di-6S)

製品コード : DDI-6S

製品名 : Unsaturated Chondro-Disaccharide: Δ Di-6S

別名 : 2-acetamido-2-deoxy-3-O-(β -D-gluco-4-enepyranosyluronic acid)-6-O-sulfo-D-galactose

含量 : 500nmol/vial (凍結乾燥品)

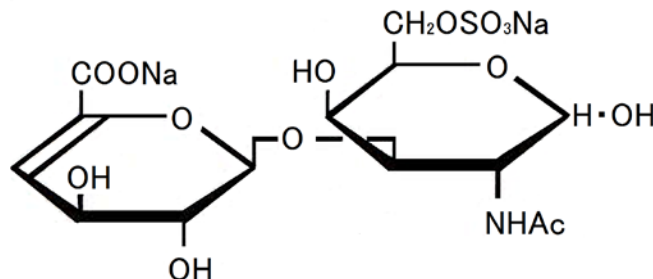
ナトリウム塩の分子式 : $C_{14}H_{19}NNa_2O_{14}S$

ナトリウム塩の式量 : 503.3

製品概要 : 本品は、コンドロイチン硫酸 (CS) をコンドロイチナーゼ ABC (CAS: 9024-13-9) 又はコンドロイチナーゼ AC-II (CAS: 9047-57-8) により消化し、カラムクロマトグラフィーにより精製することにより調製されています。

Δ Di-6S は非還元端のウロン酸の 4 位と 5 位の間に二重結合 (不飽和結合) を有しており、 Δ Di-6S の「 Δ (デルタ)」はこの不飽和結合を意味しています。

Δ Di-6S の構造式を図に示します。本品は細菌由来のコンドロイチナーゼによる消化と HPLC を用いた CS 及びデルマタン硫酸 (DS) の組成解析における標準品として有用で¹⁾、 Δ Di-6S は CS 又は DS の「ガラクトサミンの 6 位が硫酸エステル化された二糖単位」から生成されます。実充填量及び純度につきましては同封の CoA をご覧ください。



取扱上の注意 :

- 1) 湿気を避けて、 -20°C 以下で遮光保存して下さい。
- 2) バイアル開封前に、フラッシュ遠心等により凍結乾燥物をバイアルの底に落として下さい。
- 3) 0.5mL の適切な溶媒を加えて溶解後、適当量を小分けして凍結保存されることをお勧めします。バイアルの容量は 0.5mL 用です。
- 4) 溶解後の保存安定性は溶液の pH により変動し、アルカリ側 (pH8 以上) では低下します。製品を溶解するときは、溶媒の pH に留意して下さい。
- 5) 本品は滅菌しておりません。必要に応じて $0.2\mu\text{m}$ のフィルターを用いてろ過滅菌して下さい。
- 6) 本品は研究用試薬であり、医薬品その他の目的にはご使用になれません。

文献

- 1) Yoshida K, et al.: Anal Biochem, 177, 327 (1989)